

きたやま
北山A遺跡（第5次） NO.1

所在地：四日市市北山町

遺跡への経路：東名阪道四日市東 IC 出口を左折し、県道 64 号を西進、あさけが丘の手前を右折し、下野橋を渡ってください。そのまま直進し、丘陵上の東洋ゴム工場南側に調査現場があります。

※重機などが動いているため、普段は調査現場に入ることができません。

位置情報URL：[三重県地図情報サービス 北山A遺跡第5次発掘調査現場](#)

調査原因：新名神高速道路（四日市 JCT～亀山西 JCT）建設事業

調査期間：平成 25 年 5 月 10 日～平成 25 年 12 月 24 日（予定）

調査面積：4,850 m²（予定）

コメント：現在、全体の3分の2ほどの調査が進んでいます。堅穴住居^{たてあなじゆうきよ}12棟、掘立柱建物^{ほったてばしらたてもの}4棟が見つかり、出土した土器などから飛鳥～奈良時代（今から1400～1300年ほど前）の人々がこの地で生活していたことが分かりました。これまでの北山A遺跡の発掘調査も合わせると、この時代の堅穴住居が34棟、掘立柱建物が13棟にもおよび、すぐ西隣の中野山遺跡^{なかのやま}も含めて広い範囲に集落が営まれていたことが考えられます。



発掘調査の様子です



堅穴住居から土器がたくさん出てきました

問い合わせ先：

〒512-8064 三重県四日市市伊坂町 126-1

三重県埋蔵文化財センター 調査研究 3課四日市整理所

電話番号：059-363-3195／ファックス：059-363-3196

e-mail：maibun@pref.mie.jp